

～伝える広報から、つながる広報へ～

見附市広報戦略を策定しました

広報の在り方を再編し、人と地域が「つながる」広報の実現を目指します

1. 戦略策定の目的と背景

- ・ 全国の各自治体が抱える人口減少や少子高齢化の進展が及ぼす社会課題に対応するためには、行政単独でのまちづくりではなく、市民や市外の方々と信頼関係を構築し、地域への「参画」と「協働」による持続的なまちづくりを目指すことが不可欠です。
- ・ また、近年のICT（情報通信技術）の急速な進展により、市民生活におけるデジタル環境と「情報」をめぐる環境が大きく変化しています。
- ・ 本戦略では、こうした社会課題や市民の生活環境の変化に対応するため、**広報の在り方を再編**し、これまで以上に選ばれる見附市を目指し、既存の**伝える**広報から、人と地域が**つながる**広報への変革を実現することを目的としています。

2. 基本理念

「選ばれる見附市」を目指して、
人と地域が「つながる」広報を実施します

広報を通じて①市民との信頼関係を構築し、②地域への愛着を醸成することを目標に、職員一人ひとりが現状課題を自覚し、改善を行うことで、目指すべき姿である「選ばれる見附市」に向けた広報を実施します。

3. キャッチコピー

～全職員が市民とつながる～

「職員全員広報担当」

4. 行動指針

- ① 寄り添う広報 ～多角的な目線でデザインします～
- ② 伝わる広報 ～適正な手段で正確な情報発信に努めます～
- ③ つながる広報 ～複数の目線を意識し創造的に発信します～



